

# 「神川小学校の銭太鼓伝承活動の取組」

## 1 学校名

錦江町立神川小学校

## 2 学年・人数

小学5年生～6年生（計15名）

## 3 日時・場所

### (1) 練習の日時・場所

10月～11月の総合学習時間（計10回） 神川小学校体育館

### (2) 発表の日時・場所

11月29日 神川小学校学習発表会

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能，伝統行事について

### (1) 名称

銭太鼓（ぜにだいこ）

### (2) 由来

約200年前から鳥浜の諏訪神社秋祭りに翌年の豊作を祈願し踊り続けられてきた。

### (3) 構成等

踊りは長さ30cmの竹筒の中に硬貨を入れ，この竹筒2本を持って座って踊る。  
歌は一定しないがいろんな歌に三味線や太鼓に合わせて踊る。

## 5 保存会や地域との連携の具体

銭太鼓を伝承している錦江町内の文化協会員が，神川小学校の5・6年生に指導及び伝承していく流れが出来ていて，学校と連携しながら行っている。最近では，6年生が，5年生に指導する形が主流になり，銭太鼓が神川小学校に馴染んでいることが分かる。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

学校と地域そして文化協会員との連携がしっかりと取られているが，生徒がしっかりと伝承できていると考え，生徒同士で教えあう新しい流れが出来ている。文化協会員の方には近すぎず遠すぎず，見守り的な形で協力していただいている。

## 7 取組の様子



## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

### 【児童】

- ・ 6年生に優しく教えてもらえて楽しかった。(5年)
- ・ 5年生に詳しく教えないといけないので、責任がある。(6年)

### 【文化協会員】

- ・ 小学生が興味を持って、楽しみながら文化に触れ合っている様子が見受けられ、伝承されている感を感じています。

### 【教員】

- ・ 児童が和気藹々と文化に親しんでいる姿を見ると頼もしく感じる。